

古民家・温泉・新築ログハウス

畑の入手から保存食まで

【2大特集】 1000万円以下の夢の家 自給自足の始め方

人生がもっと豊かになる! 電動アシスト自転車購入ガイド/田舎でカフェを開く

2013年
3月号
定価780円

いなか暮らしの本

2大特集

田舎なら叶う!
古民家、温泉付き、新築ログハウスも

1000万円以下の 夢の家

日本全国から
120物件集結!

- ◎東京至近のあったかリゾート・伊豆の温泉付き住宅
- ◎温泉床暖房だから冬の北海道でTシャツ1枚!
- ◎群馬の別荘地に建てる小さなログハウス

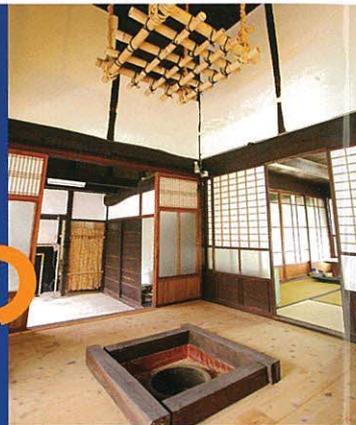
自給自足の 始め方

楽しい、安心、おいしい
暮らしを実現!

家選び、菜園の入手法、作付けプラン、
庭先養鶏、天日干し名人に教わる
保存食づくりまで丁寧に解説

立地、費用、繁盛のコツを伝授

田舎で
カフェを開く



兵庫県朝来市
菜園付き!すぐ住める古民家
585万円
敷地約109坪 延床約55坪

自動車がなくとも移動らくらく!
電動アシスト
自転車購入ガイド

人気の山梨に親子大歓迎の山里が
子育て応援の田舎



読者からの
お便り

雑記帳



このコーナーでは、読者からのお便りを紹介しています。田舎暮らしを夢見る人たちは、どんなことを考えて、どんなことに興味があるのでしょうか。誰かにお知らせしたいこと、聞いてほしいこと、編集部までお便りください。
イラスト/キモトアユミ

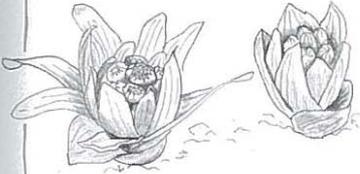
本物の田舎がわかる 能登の絶品ツアーに参加

都会育ちで田舎暮らしに憧れを持つ僕のような人にピッタリのツアーが昨秋に能登で実施されました。

能登島や珠洲を巡る2泊3日。毎日違う場所で行く農作業の体験。9月も中旬なのに残暑が厳しく、最高気温は連日30度を超えていました(トホホ)。でも、そのつらさからだで知ることの意味があります。

地元の人たちとお話しする時間もすっかり確保されていました。耕作放棄地を使った新しい農業の仕組みとか、半農半漁の暮らしぶりとか、薪文化復活への熱い思いとか、すべてが都会育ちの僕には新鮮で刺激的。祭りの稽古まで特別に見学させてもらいました。獅子舞や太鼓、その伝統の技が若い世代にしっかり受け継がれていました。

食べ物はずべて新鮮で、おいしく、ついたくさん食べました。最後にはおながぼっこり膨らんでいました。



一日の終わりに、主催者・参加者のみなどで感じたことを語り合いました。ごく短期間だけど濃い時間を共有するので、すぐに同志の意識が生まれます。最終日にはお互いの人生相談までする間柄に。

充実した3日間はあつという間に過ぎ、参加者はそれぞれの心に何かを感じながら自分たちの住む街に帰っていききました。ほんの数日でわかつたつもりになってはいけません。能登の暮らしを垣間見させてもらい、元気な人たちががんばっていることも知りました。

ツアー主催者は「とガール」という元気な女性グループ。海外経験を生かして能登を盛り上げようと、手づくりで企画したそうです。今後不定期に開催する構想があるようなので、関心のある人は要チェック！ 自信を持ってお勧めできます。もっと詳しい僕の体験談はウェブサイトで紹介しています。

●尾井田羊路

<http://otaiyaji.web.fc2.com/>

若者たちの刺激を受けて 新しいことにチャレンジ

7年ほど前から、田舎体験や農業

体験をしてみたい方を、食住と1日5時間前後の労働と交換という条件で受け入れていきます。

来てくれる人は20〜30代の若者が多く、外国からの訪問者もいて、こちらにもいろいろ勉強になります。学生のほか、マッサージュ師、教師、調理師、カメラマンなどさまざまな人を延べ30人ほど受け入れました。

旅行目的で来る人も多く、おかげで鍾乳洞を見に行ったり、砂金を掘ったり、私自身も初めての体験がたくさんできました。

また、こちらに移り住んで仕事をしたい人も何人かいて、彼らが、新しく来てくれた人をイベントに連れていってくれたり、山菜採りが大好きなおじさんが山に連れていってくれたりして助かっています。

冬は本業(家畜のバイヤー)のウシの世話(60頭)と屋根の雪下ろしくらいしかありませんが、雪が解け



お便り募集!

全国の読者の皆さんに伝えたいこと、聞いてみたいことはありませんか? 掲載されているお便りへの感想、疑問・質問に対する回答もお待ちしております

宛て先

〒102-8388
東京都千代田区一番町25番地
株式会社「いなか暮らしの本」
編集部 雑記帳係
inaka@takarajimasha.co.jp

- ※氏名・連絡先・年齢・電話番号を、必ずお書き添えください。
- ※物件を売りたい、貸したいといった内容のお便りは、原則的に掲載できません。
- ※掲載は概ね翌々月になります。お送りいただいた原稿・写真などは返却いたしません。また不採用のご連絡はいたしておりません。ご了承ください。
- ※雑記帳に記載されている情報を利用される場合は、情報に変更や間違いがないか、問い合わせ先に直接確認してください。
- ※お預かりした個人情報、雑記帳掲載、編集部からの確認、今後の企画の参考以外の目的で使用することはありません。

たら週1〜2回、道の駅やイベントなどで野菜や山菜の販売をしています。以前はウシの仕事だったのですが、出店のために、野菜つくりと、原木キノコ栽培も始めました。

ホームページをつくってくれたのも、出店を始めたのも、来てくれた人たちで、ほかにもアイデアや技術を置いていってくれるので、ありがたく思っています。今は古い住宅と広い農場(35坪)や山林(15坪)を利用して何か面白いことはできないかと考える毎日です。若者たちの刺激を受けながら年を取ってもできる程度にぼちぼちやっていきたいと思っています。

●連絡先 吉田哲弘(51歳)

田舎のマイホームで 子育てしたい

3人目の子どもを自宅出産しました。次こそは、田舎のマイホームでと意気込んでいます。

田舎で古民家などを購入し、自給自足で生活している子育て世代の方の、仕事や収入、日々の生活の様子などが知りたいです。

●北海道 K・M 29歳

〒098-3133 北海道天塩郡

天塩町字権内6455 「おのっく農園」

☎0193243590

e-mail:teku1961220@ezweb.ne.jp

<http://m-pe.tv/u/page>

php?uid=yoshidafarm